



学校だより



長崎県立ろう学校佐世保分校

第 8 5 号

平成 2 9 年 3 月 1 4 日

「今から二十年後」

校長 上田 克

一年の締めくくりと卒業の季節が訪れました。高等部へ進学する人、地元の学校に戻る人、小学部に入学する人と、さまざまな変化が訪れることになります。

「今から二十年後、貴方はやったことよりも、やらなかったことに失望する。」
(マーク=トウェイン 米国の作家)

人生の一番の失敗は、恥をかくことではありません。死ぬ間際になって、「もっと〇〇に挑戦して、打ち込んでおけば良かった」と取り返しのつかない後悔をすることです。せめて、その時々全力を出し尽くしたと言えるようになりたい。未来の自分に胸を張れるような今の一日一日を、重ねてほしいと願っています。

「『成功の反対は何か』と聞くと皆さん『失敗』と言いますが、そうじゃない。成功の反対は目標を持っていないことです。」

(鍵山秀三郎 イエローハット創業者)

できれば、自他を幸せにする「目標」を一つ、抱いて努力してほしい。「挑戦」してこそ全力をぶつけることができます。新しい細胞の働きの発見、誰も飛んだことのないジャンプ、これまで以上の無事故の継続等々、挑戦してこそ、自分で思っていた限界を超える喜びをもたらしてくれます。たとえ、達成できなくても挑戦した日々は、自分を鍛えてくれた日々として、人生に刻まれることになります。その努力が、誰かの幸せにつながるのなら、これ以上の幸せはありません。

「『ありがとう』の反対語は・・・『そんなことは当たり前』」

(大山真弘 蓮華院誕生寺内観研修所所長)

感謝する人の方が、人生の幸せを感じることができます。親が子どもを保護し養育する、生徒が勉学に打ち込む、先生が為になる授業をするのは、当たり前と言えれば当たり前です。当たり前を果たさないと、世の中は滅茶苦茶になるでしょう。でも、当たり前のことをきちんと果たしていることは、感謝に値します。感謝は、他人の温かさを感じる営みであり、互いの役割にやり甲斐を生じさせる営みです。

「目標」への「挑戦」に全力を尽くしながら、支えていただいている方々への眼差しを、これからも忘れないでいましょう。

ろう学校佐世保分校で身につけた粘り強さで、それぞれの新たな場所での新たな学年を逞しく乗り切ってほしいと願っています。

卒業・修了 おめでとう

ようちぶ きいろぐみ B
ようちぶはあそんだりせいさくをしたりしてとてもたのしかった。
しょうがくぶではしゅくだいをがんばります。



ようちぶ きいろぐみ A
ようちぶにはいつてから、できることがふえました。とてもたのしかったです。
しょうがくぶでもがんばります。

ようちぶ きいろぐみ担任
Aさん、Bくん、幼稚部の修了、おめでとうございます。
毎日たくさん笑って、いっぱい体を動かし、楽しくお話をして、一日が終わるのがあっという間でした。幼稚部では、いろいろな行事や活動を通してたくさんの人とかかわり、日常生活面やコミュニケーション面などそれぞれにできることが増えましたね。二人の成長がとても嬉しかったです。
いよいよ4月から1年生ですね。幼稚部で培ってきた力を小学部で発揮できるように応援しています。



僕は幼稚部から十二年間ろう学校に通いました。特に、広島での修学旅行が一番の思い出です。広島のお好み焼きがおいしかったです。また宮島では、自由時間があつたのでみんなでアイスクリームを食べたのがおいしかったです。九ろう大分大会でリレーに出ました、結果は悪かったけどいい思い出になりました。ろう学校高等部で僕の夢がかなうよう、たくさん勉強を頑張りたいです。先生方、今まで僕に色々教えていただきありがとうございました。

中学部 3 年担任

Cくん 卒業おめでとうございます。Cくんが、中学部 2、3 年の 2 年間担任をさせてもらいました。Cくんにとってすごく成長した時期に一緒にいられて、私はとても嬉しく思います。授業にまじめに参加する姿、部活動に一生懸命走る姿はとてもすばらしかったです。これからもどんどん心も体も成長していくと思います。何事にも目標を持って、取り組んでほしいと願います。

在校生より

そつ業生のみなさん、ごそつ業おめでとうございます。
全校集会でいっしょに遊べてとても楽しかったです。
4月からも、勉強をがんばって下さい。私もうがんばります。

小学部3年 D

そつ業生のみなさん、ごそつ業おめでとうございます。
うきうきタイムで「助けおに」や、「だるまさんがころんだ」をして遊んだのが楽しかったです。
4月からも、勉強をがんばって下さい。私もうがんばります。

小学部3年 E



小学部5年

F

Bくん、Aちゃん卒園おめでとう。1年生になると少し勉強が難しくなります。頑張ってください。

C君卒業おめでとうございます。いよいよ高校生ですね。頑張ってください。いつか会えることを楽しみにしています。

中学部1年 G

C君ご卒業おめでとうございます。Cくんとは幼稚部のとき一緒に過ごし、中学部でまた1年間過ごすことができてうれしかったです。本校の高等部でも一生懸命頑張ってください。

Bくん、Aちゃんご卒園おめでとうございます。1年生になったらたくさん遊んで、勉強も頑張ってください。

中学部1年 H

Bくん、Aさん卒園おめでとう。幼稚部は楽しかったですか。小学生になると勉強が難しくなります。頑張ってください。小学生になってもたくさん遊ぼうね。

C先輩卒業おめでとうございます。Cくんとは佐世保分校で8年間一緒に過ごしました。勉強したり、遊んだりして楽しかったです。4月からは高等部ですね。いろいろなことに挑戦して頑張ってください。今まで本当にありがとうございました。

中学部1年 I



中学部1年 J



「学校評価アンケートの結果から」

部主事 田平 恵一

学校経営目標、「笑顔で登校し、伸びやかに学ぶ子どもを育てる」「自信を持って指導できる教師であるよう努める」「地域に開かれた学校づくりを推進する」「教育環境の整備・充実およびコンプライアンスの徹底を図る」を踏まえた15項目の取組について、職員の自己評価は、全項目で目標はおおむね達成しました。そのなかで、人権・同和教育やキャリア教育の推進については、一層取り組まないといけないことが明らかになりました。保護者アンケートの結果からは、全学部とも14の評価項目について平均すると合格点をもらいました。しかし、「福祉、医療、進路等に関する情報を提供してくれる」が低評価でしたので、保護者のニーズを把握して情報の提供をしていくようにしたいと思います。
ご協力をいただきありがとうございました。分析結果は今後の学校運営に反映させてまいります。

「今年度の育友会活動について」

教頭 島田啓一郎

今回も今年度の育友会活動について振り返ってみます。これは、例年のことでもありますので保護者の皆様は、ぜひ年間の流れを見ていただき、次年度の育友会活動もご参加、ご協力ください。よろしくお願いします。

5月 2日 辻会長のもと総会を開催。

6月16～17日九州地区ろう学校PTA連合会総会・研究協議会（於：宮崎）

9月21日訪問研修で大塔小学校に訪問。

7月 8日県特別支援学校第1回情報交換会（於：虹の原特別支援学校）

10月7日親子&職員レクリエーション（企画から準備、大変でした。子どもたちはもちろん教員も楽しい時間を過ごしました。）

9月29～30日、九州地区聾学校文化・体育連盟大分大会（於：大分）

（中1女子が200mで見事第1位でした。）

10月25日育友会研修会「障がい福祉サービスについて」障がい福祉課から市の福祉サービスについて説明。

10月30日学習発表会

11月10日県特別支援学校第2回情報交換会 演題「親亡き後を想う…」講師長崎大学地域教育連携支援センター 副センター長 江頭 明文氏。本校からは2名の参加。（於：虹の原特別支援学校）

11月11日（金）九州地区ろう学校PTA連合会第2回理事会（於：宮崎）

12月18日（金）県PTA保護者の会連絡協議会

2月25日（土）育友会卒業を祝う会

来年度、平成29年度も今年度同様、育友会活動にご協力ください。